



インキュベーションプログラム

社会課題を解決する大企業発ベンチャーの創出と起業人材の育成に向けて

新規事業の開発 | 専念できる住み込み型プログラム

参加者は、企業に在籍したまま「toberu」に4か月居住し、研修や異業種交流、メンタリング、コーチング等を通じて、収益と社会的インパクトを生む事業アイデアを磨きます。

起業人材の育成 | 大企業発ベンチャーの担い手を

研究者・若手に経営視点を。管理職に起業マインドを。「新規事業開発は経営人材の育成に最適」の考えのもと、事業と人材を同時に開発します。

異業種の連携 | 多様な分野・国・年代の視点を

居住兼ワークスペース「toberu」は、多業種の大企業社員、多国籍の大学研究者、学生、起業家が知識と経験を交換し、新たな気づきを日常的に与え合う非日常空間です。



www.phoenixi.co.jp/application

募集期間：2025/8/1～20

募集要項・応募

2025年 8月末	一次選考 結果通知
9月	二次選考 ピッチ オンライン
10月上旬	採択通知
11月6日	toberu 入居
11月28日	Kickoff
2026年 3月19日	Showcase toberu 退居

スポンサー企業等 (1～11期)

- 味の素(株)
- artience(株)
- オムロン(株)
- カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
- 双日(株)
- ダイキン工業(株)
- 東京海上ホールディングス(株)
- (株)日本政策投資銀行
- 日本臓器製薬(株)
- NISSHA(株)
- 日置電機(株)
- 富士フイルム(株)
- (株)三菱ケミカルホールディングス
- RJ Fund LLC(米国メリーランド州)

認知・募集期間 1～2ヵ月

toberu居住期間 4ヵ月

PoC:実証期間 6ヵ月

新規事業化 3～6ヵ月

プログラムサポート全期間

動画

プログラムの様子
3分ダイジェスト



<https://youtu.be/dhr3VzEUZdg>

【スポンサー企業】
参加者インタビュー



<https://youtu.be/59bWKA0-bjw>

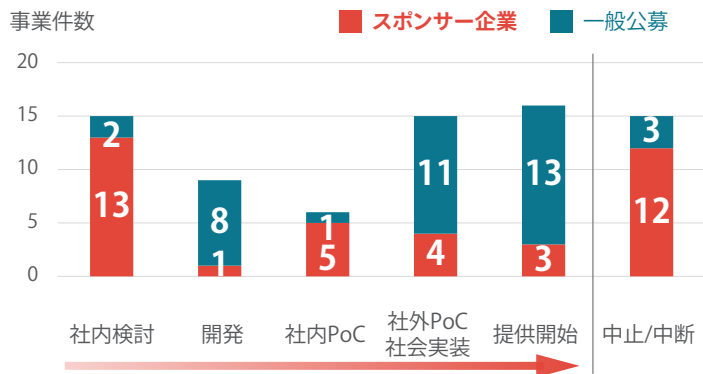
パネル討論「越境のすすめ：
産官学スタートアップで共創するインパクト」



<https://youtu.be/BI8UEL8rmul>

進捗 | プログラム後の事業段階

※「1人で2件の事業」「2人で1社を設立」等のケースを含む(2019年6月以降～2024年11月時点)



一般公募 (大学研究者、学生、起業家等)

- 63% (24/38件) が社外PoC～提供開始
- 36% (14/39人) が参加後に法人設立 (14社)

スポンサー企業

- 68% (26/38件) が継続中 (中止していない)
- 14% (5/37人) が参加後に法人設立 (4社)

共通

- 4.5億円を調達 (8社)

実績 | 法人設立・提供開始



佐藤英明 | 味の素(株)

宮田俊太郎 | オムロン ソーシャルソリューションズ



1gで不足栄養素を補う無味無臭パウダー「Ayo®」を2人で発案。帰社後、兼業で『合同会社ニュートリベース』を設立 (2023年4月、CEO:佐藤、COO:宮田、フェニクシー東京オフィスで登記)。Amazon等でAyo®発売 (同7月～)、初期ロット完売、**営業利益黒字化** (2024年1月)。関西電力「子どもの栄養サポート実証サービス」にAyo®を提供 (同7月)。丸和ソーシャルビジネス賞受賞 (同11月)。改良した新製品「Ayo®+DHA」を発売 (2025年4月)。



吉村祐一 | NISSHA

プログラム参加後、NISSHA新規事業として容器シェアサービス「Re&Go」を開発。東京・名古屋のスターバックス、ローソン、イオンモール、東大、早稲田大等、計51店で実証実験 (2021～25年: ユーザー19,800人、使い捨てカップ削減数74,500個)。スターバックス「タンブラー部」と連携 (2024年6月～)。



川谷篤史 | 東京海上ホールディングス

プログラム参加後、防災科学技術研究所と東京海上HDの合併会社『I-レジリエンス(株)』と完全子会社『東京海上レジリエンス(株)』の企画立案から会社設立 (2021年11月、2023年11月) を牽引。日本製紙、博報堂、三菱総研等を加えた10法人で「レジリエントライフプロジェクト」を始動 (2023年9月)。

累計*	企業	一般	男性	女性	日本人	外国人	ヘルスケア	環境	well-being	業務支援	食農	教育/文化
84人	42	42	60	24	71	13	24	18	14	9	9	10
	50%	50%	71%	29%	85%	15%	29%	21%	17%	11%	11%	12%

*計11期分 (2019～2025年) = スポンサー企業枠と一般公募枠がある「インキュベーションプログラム」1～10期 + 一般公募のみの「ソーシャルイノベーションプログラム」1期



異業種メンバー間でビジネスモデル研修に取り組む10期生ら



10期生のピッチにフィードバックをする修生
(Forbes 30 Under 30 Asia 起業家、大企業経営経験者らから)

国際プログラム

米国首都圏スタートアップエコシステムを体感する「**ハルシオン・DCツアー**」。インプットだけでなくアウトプット (英語で事業発表・ネットワーキング等) も重視。第1回 (2024年3月) は修生3名が参加、5日で8機関訪問、12会議・研修等に出席。



ホワイトハウス大統領イノベーションフェロー事業本部 | 他にジョージタウン大学 MBAスタートアップ講義、同大学ベンチャーラボ、デロイト等を訪問



フェニクシーが居住滞在型インキュベータのモデルとしたハルシオン | コロンビア大教授 (元 Sony US 重役) による研修、投資家らとのピッチ演習や交流会等に参加